

# 学び合う子 明るい子 チャレンジする子

保護者地域の願い

- ・学力、体力の向上
- ・心地よいあいさつ
- ・思いやりの心の育成
- ・自己肯定感の育成
- ・ふるさとへの愛着

児童の実態

- ・明朗活発
- ・素直
- ・友だち関係づくりに弱さ
- ・自分の考えを、相手に伝える表現力に課題

地域とかかわり、夢（目標）に向かって、ねばり強く努力する子どもの育成  
 ～キャリア教育を柱に、充実感とつながりを重視した教育活動の展開～

## 重点目標

☆ともに学び合い、  
 確かな学力を身に付ける。(知)

☆やさしく言葉をかけ合い、  
 相手を思いやる。(徳)

☆めあてをもって体力づくりに励み、  
 望ましい生活習慣を身に付ける。(体)

### 育てたい5つの力

#### 郷土愛

- ◎地域の好きなおところが分かる。
- ◎地域の自然や人と進んでかかわる。

#### かかわる力

- ◎あいさつや返事をきちんとする。
- ◎自分の考えを相手に伝える。
- ◎友達と協力して活動する。

#### みつめる力

- ◎自分のよいところや得意分野が分かる。
- ◎自分のやりたいことを見つける。

#### やり抜く力

- ◎当番や係の仕事をしっかり行う。
- ◎今やらなければいけないことを考える。
- ◎最後までやり通す。

#### 夢おこす力

- ◎仕事の大切さが分かる。
- ◎仕事と今の学習をつなげて考える。
- ◎将来やりたいことがある。

## 方策

- 地域教材や郷土資料を積極的に取り入れた授業展開を図る。(郷土愛)
- ペア・グループ学習や全体交流の場で、互いの考えや思いを聴き合う活動を計画的に取り入れる。(かかわる力)
- 多様な考えや価値観に触れさせ、見方・考え方を使って自分の考えを深める場面に授業に位置付ける。(かかわる力)
- 自ら学んだこと等、ノートを活用した振り返りを授業の後半に位置付ける。(みつめる力)
- Web配信集計システムや学年テスト(1,2年)を積極的に活用し、学習内容の定着を図る。(やり抜く力)
- めあてや見通しをもたせ、主体的に学習できるように支援する。(やり抜く力)
- 自分の夢と学習を関連付けた手立てを工夫する。(夢おこす力)

## 達成目標

- ペア・グループ学習や全体交流の場で、互いの考えや思いを聴き合うことができる。
- Web診断問題や学年テストの平均値が、設定の期待値の平均値を上回る。

## 方策

- 地域とかかわる学習・活動を通して、あいさつやお礼の手紙等で郷土を愛する心情を育む機会を作る。(郷土愛)
- ペア学年による行事の拡充、たてわり班による清掃、交流遊びを充実させる。(かかわる力)
- 自学級だけでなく様々な場面で、互いのよさを見つけ、紹介する場を設定する。(みつめる力)
- 学級力アンケートを活用し、自分たちのクラスの現状を知るとともに、自ら活動することで、よりよい学級を目指す学級活動を展開する。(みつめる力)
- 学級や委員会、通学班、縦割り清掃等、児童一人一人の役割を果たす場を明確にする。(やり抜く力)
- 将来にわたってよりよい人間関係を築けるように、マナー週間を実施していく。(夢おこす力)

## 達成目標

- 学期の生活目標(相手のことを考えた言動ができる)を達成する。
- マナー(廊下歩行、あいさつ、時間を守る、食事)が身に付いている。

## 方策

- 保護者・地域住民が運動会で参加できる種目を実施し、地域との絆を深める場を設定する。(郷土愛)
- 紅葉マラソンや各種健康イベント等、地域主催の活動に積極的に参加するよう働き掛ける。(郷土愛)
- 運動会や体力テスト等、異学年でかかわり合いながら体力向上を図る場を設定する。(かかわる力)
- 規則正しい生活リズムを整え、生活の仕方を振り返る活動を定期的に設定する。(みつめる力)
- 体力向上に関する取組について、めあてをもって学習し、自己評価できるカードを活用させる。(やり抜く力)
- 体育授業の中で、各学年の課題に応じた体力を養う運動を実施する。(やり抜く力)
- 夢や希望を達成するために、心や体の健康が大切であることが分かる授業を定期的に実施する。(夢おこす力)

## 達成目標

- 体力の向上を実感することができる。
- 生活リズム(メディアに触れる時間、睡眠時間)を整えることができる。

### 業務改善の推進

< 1 子どもとかかわり合う時間の確保 >

- \* 事務のシステム化・ミニマム化の促進  
(中学校区・校内での統一、共有、定着)

< 2 学校経営への参画意識を高める >

- \* 学校組織マネジメントの活用  
(組織化、責任と権限の再確認と明確化、校務分掌の改善)